



臨床腫瘍セミナー

～ 胃癌最前線 ～

日時：平成23年3月15日(火) 18時～19時

場所：福島県立医科大学 第二臨床講義室

演題：「胃癌治療の現状と展望

～欧米と本邦の比較を交えて～」

講師：福島県立医科大学 臓器再生外科学講座

助教 佐瀬 善一郎先生

＜講演内容＞

日本において胃癌は部位別癌死亡数では肺癌について2位ながら、罹患数では未だに1位をしめる疾患であります。死亡率は低下傾向にありますが、まだまだ罹患率の高い疾患です。

日本の胃癌診療は内科・外科とも世界でトップであるとの自負があり、治療成績は欧米とは著しく異なります。スタンダードな治療方法も相容れないものがあります。

胃癌治療も日々進歩しており、最近では腹腔鏡手術や、センチネルリンパ節生検、化学療法などがトピックスです。

今回は胃癌について日常診療での総論的な解説、また日本と欧米での胃癌治療（特に手術および化学療法）の相違点・その原因についてわかりやすく解説を行い、現在のトピックス、今後の胃癌治療の展望について述べたいと思います。

- ◆がん治療に携わる医師及びコメディカルを対象に公開セミナーとして開催されます。
- ◆本セミナーは「東北がんプロフェッショナル養成プラン」事業の一環となっております。
- ◆本学大学院生は、大学院授業要項で規定する共通必修科目（規定の8）に該当します。



「がん治療認定医」及び「がん薬物療法専門医」などを受験する方へ、胃癌に関する受験対策問題を配布します。希望者のみ配布しますので受験を予定している方、興味がある方は当日担当者に声をかけて下さい。

＜問い合わせ先＞

福島県立医科大学附属病院 臨床腫瘍センター
がんプロフェッショナル養成支援室
TEL：547-1410（内2661）
mail：mk3765@fmu.ac.jp



＜次回開催のお知らせ＞

日時：平成23年4月19日(火) 18時～19時
講師：財団法人脳神経疾患研究所附属総合南東北病院
口腔がん治療センター長 瀬戸 皖一先生
内容：「口腔がん治療コンセプトの推移」